

四日市版コミュニティスクール報告書（令和2年度総括）

四日市市立中部西小学校

校長 西村 園子

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

中部西小学校の子どもたちの健やかな成長と願いを支えるために、保護者や地域のニーズを把握しながら、互いに協力しあって、対話と参加参画による特色ある学校づくりを推進することをねらいとしています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

（1）教育活動の実践事例

① 運営協議会会議運営について

本校では運営協議会の会議（学校参画委員会）を年間5回開催しています。そのうちの4回は拡大参画委員会として、民生委員や地域の各団体の代表者などを含めた約40名を加えて開催しており、グループ討議を行うなど、より多くの地域の方の意見を学校運営に反映できるように工夫しています。また、昨年度までは、会議は毎回夜に開催していましたが、今年度からは、5回のうちの1回を昼間に開催し、子どもたちの授業の様子を見ていただいたうえで意見をいただく機会をもつようにしました。

② まちかど音楽会

本校の校区は古くから商店街として発展してきましたが、地域の方々の学校に対する思い入れを強く感じる地域でもあります。そこで学校公開など、地域の方々を学校に招く取組を行っていますが、平成23年からは、子どもたちが地域に出かけるという発想で、「まちかど音楽会」と名付けた音楽会を、校区の特徴である商店街のアーケードの中で開催し、運営は、学校だけではなく地域からボランティアを募り、企画段階からご協力いただきます。昨年度まで9回開催し、今年度10回目を迎える予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は中止となりました。

③ 防災教室

今年度も自治会の協力を得て、5年生が防災教室にのぞみました。担架づくり、発電機の使い方、土嚢の作り方を体験したり、非常持ち出し袋の必要性について考えたりしました。日常的に防災に意識を持つことの大切さや、いどこで災害に遭遇してもできることは何かを考える良い機会となりました。



④ 「中部西小学校の今と昔」

学校参画委員の方に来校していただき、3年生が本校の今と昔の様子について学習しました。前半は明治時代から現代までの本校の歴史を、写真や地図を使ってわかりやすく説明していただきました。本校のシンボルである“むくの木”が3回も場所を変えながら大切にされていることがよくわかりました。

後半は本校の郷土資料室で昔懐かしい道具を実際に触って、道具の使い方を学ぶことができました。

⑤ 平和学習

老人会を中心とした地域の方々に、6年生が戦争体験についてお話を聞かせていただきました。社会科でも戦争について学習はしていたものの、子どもたちにはまだまだ知らないこと、聞いてみたいことがたくさんありました。それを経験した方に直接聞かせていただけるということで、子どもたちは大変興味を持ってお話を聞きました。あらためて平和の大切さや今の暮らしが当たり前ではないということを考える機会となりました。



⑥ 「ふれあい！グラウンドゴルフ」

老人会の方々に来校していただき、2年生がグラウンドゴルフを体験しました。当日は、早朝より老人会の皆様に準備等ご協力いただきました。授業では、1時間目に学年そろって基本の打ち方を教えていただき、2時間目と3時間目には、それぞれ学級ごとに、子どもと老人会の方とゲームを楽しみました。子どもの上達ぶりには目を見張るものがあり、とても意欲的に取り組む姿が見られました。

⑦ ふれあいパトロール

子どもたちの安全な下校、防犯の役目を果たすことや、声を掛け合うことで、子どもたちとより親しい関係を築き、コミュニケーション豊かな地域づくりにつなげることを目的としています。現在、約70名の地域の方にボランティアとして登録していただき、年7回、下校時の見守り活動を行ってもらっています。

⑧ 学校支援員

学校支援員として、授業、クラブ、委員会での学習支援員さんや、読み聞かせボランティアの方々に1年間お世話になりました。特に、家庭科などの実習で学習支援員さんに入ってくことで、より安全に配慮した指導を進めることができ、たいへん助かりました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取り組みによる効果

学校評価における保護者アンケートの項目「学校は、保護者や地域の方々、ボランティアなどの協力を得た教育活動や体験活動（生活科、総合、社会見学等）の充実に努めている。」に98%の保護者から肯定的な評価をいただきました。

本校の取り組みの大きな特徴である「参加参画型教育活動」においては、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模は縮小した形となりましたが、「平和学習」「防災教室」、「グラウンドゴルフ」、「中部西小学校の昔と今」などに地域の方の協力を得て、子どもたちにとって楽しく深まりのある学習を行うことができました。

このように学校行事をはじめ、日常の教育活動においても地域の方々の見守りと協力が欠かせないものとなっています。

3 今後に向けて

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大があり、臨時休校の期間が設けられたり、例年の行事が中止・縮小されたりしました。学校でも新しい生活様式が取り入れられ、今まで当たり前に行っていたペア・グループ学習ができなかったり、友だちに寄り添ったり手をつないだりすることが制止されたりもしました。

そのような中、今年度初めて学校参画委員会を午前中に行い、学校での子どもたちの様子を参観していただきました。その後の感想では、「コロナ禍の中、子どもたちはとても元気で安心した」「タブレット学習、子どもたちがとても手慣れていることに驚いた」「道徳面で今まで大事にしていたことができない状況にあり心配に感じた」「コロナ対策で先生たちの仕事がまた増えたけれど、しっかりと対応してくださってありがたい」など、さまざまな観点からご意見をいただくことができました。来年度もぜひ継続して行っていきたいと思います。

また、コロナ禍での状況が、今までの取り組みについて見直すよい機会にもなっていると考えます。今後も学校参画委員会をはじめ、保護者、地域の皆さんと連携し「地域とともにある学校」づくりを目指して取り組みを進めていきます。

令和2年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立中部西小学校

委員長 中村 裕行

校長 西村 園子

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回学校参画委員会 (拡大委員会) 春の学校公開(2日間)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
6	ふれあいパトロール	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
7	第2回学校参画委員会 (参画委員のみ)	【午前開催】子どもたちの授業の様子を参観した あと、意見交換
8		
9	ふれあいパトロール	下校見守り
10	ふれあいパトロール	下校見守り
11	ふれあいパトロール まちかど音楽会 秋の学校公開	下校見守り 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止 時間・人数を制限しての授業参観
12	第3回学校参画委員会 (拡大委員会)	秋の学校公開の報告
1	ふれあいパトロール 第4回学校参画委員会	下校見守り 学校評価・来年度学校づくりビジョンについて
2	ふれあいパトロール 第5回学校参画委員会 (拡大委員会)	下校見守り 学校評価について、来年度の方向性について
3		